

満開の桜の下で
金助桜まつり
開催
4月3日



鉄砲隊の「統監」本間さんが勇ましく指揮をとりました。



松江城鉄砲隊



松浦正敬松江市長

昨年7月8日、松江城天守が国宝に指定されました。それを機に、松江城を築城し松江開府の祖とされる大名・堀尾吉晴の生誕地が大町とされる大名・同年8月29日に松江市との姉妹都市提携調印式がおこなわれ盟約書が交わされました。

今回の金助桜まつりは、姉妹都市提携記念として、松江市長をはじめ、松江市より多くの方が大町町に訪れました。



松江城鉄砲隊居合い実演



松江市から、鳥根県を代表する花「牡丹」が贈られ、石畳ステージを華やかに飾りました。

満開の桜の下、開会式が執りおこなわれ、また、松江観光大使の委嘱状伝達式があり、新たに13名が委嘱されました。

裁断橋の上では、「松江城鉄砲隊」「松江城姉さま鉄砲隊」「丹波亀山鉄砲隊」による演武があり、古式火縄銃の勇壮な実演は圧巻で、観衆を楽しませてくれました。

石畳ステージでは町内各地区に伝わる伝統芸能披露や、南保育園児による和太鼓が披露されました。



上小回伝統芸能



姉妹都市提携記念 桜(エドヒガン)の植樹式

